

発明クラブだより

NO. 2
2019
6. 8

6月1日

継続2年目グループ ボール運び競技ロボットの仕組みを考える

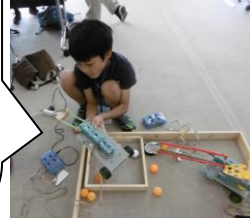


今日の活動は、ボール運びロボットでどうやってボールをつかみ、どうやってゴールに入れるかを考えて制作します。

ボールをつかむのはスコップみたいにする方法でやろうと決めたが、厚紙では弱いのでプラスチックを使ってみよう。



どういうふうにもボールを下して、枠やコップに入れるのか仕組みを考えるのは難しい。家でもう少し具体的に考えてきたい。



プラスチックの棒や車をギアボックスに付けるのが難しい。



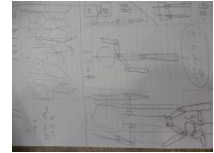
継続3年目・中学生グループ からくり山車の制作

- ① スイッチが入るとモーターが回ってからくりが動く
 - ② ひもを手で引っ張るとタイヤが回ってからくりが動く
- どちらかの方法を使ってからくりを動かしてください。



容器に入った水？を回転しながら下の容器に移す仕組みを考えよう。

からくりは鉄棒が得意なので大回転をする人形を作ってみよう。



タイヤの高さをそろえるのは難しかったがステージの取り付けはうまくできた。



人工関節のつくりを調べてからくり人形の動きに生かしたいと思ったがなかなか難しい。でも作るものが決まったのでよかった



5月11日

新規グループ 木工の時計作り



のこぎりを使って木を切るなど木工の基本学習をします。両刃のこの歯の使い分けや木の性質を覚えてください。のこぎりでケガをしたり人を傷つけたりすることのないよう気をつけて扱しましょう。

木材の加工を体験しながら、自分だけのオリジナルの時計を制作します。



説明書の通りに線を引くのが難しかったです。切るのも難しかったです。



ドライバーでネジを回すことやのこぎりの使い方がわかって楽しかった。



はじめはうまく切れなかったけれど慣れてきてうまく切れるようになった。



時計のパーツをつけるのが難しかった。時計の中は部品がたくさんあった。



木を線に沿って切るのが難しかったけれど上手にできてうれしかった。